

モビリティマネジメント推進部会での今後の取り組みについて

1. 継続案件（令和元年度以前の提案）

	案件名	今後の進め方（案）
1	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市内のバス停留所における『営業案内』標準化フォーマットの策定について バス停掲示営業案内におけるQRコードの活用について (渡邊委員) 	<p>平成30年度にバス交通部会に対しアンケートを実施。その結果を受け昨年度、QRコード活用をバス交通部会に提案した。</p> <p>バス事業者からの回答が得られたため、回答内容の確認と、今後の取り組みについて検討を行う。QRコードを活用できる方法について引き続き検討</p>
2	学校出前授業におけるビデオ作成 (横浜にLRTを走らせる会)	作成する教材の内容について具体的な検討を進める。
3	鉄道駅におけるバス乗換案内の充実化 (横浜の公共交通活性化をめざす会)	<p>東戸塚駅（JR）、上大岡駅（京浜急行、市営地下鉄）、関内駅（市営地下鉄）、中山駅（JR、市営地下鉄）、二俣川駅（相模鉄道）、鶴ヶ峰駅（相模鉄道）についてフィールドワーク等を行い、課題や改善提案を洗い出し検討した結果、鶴ヶ峰駅、東戸塚駅、二俣川駅について、交通事業者や施設管理者に働きかけを行う。</p> <p>東戸塚駅に関して施設管理者にヒアリングを行った。案内表示1つを移設する方法や、エリア全体の案内表示の改善、市内で統一された案内表示の設置などを引き続き検討。</p>

2. 継続案件（令和2年度追加）

	提出者	提案事項
1	横浜の公共交通活性化をめざす会	公共交通の安全性検証の働きかけ
2	横浜交通まちづくり協議会	交通事業者各社のコロナ感染予防対策調査（勉強）と市民への周知活動
3	特定非営利活動法人 横浜にLRTを走らせる会	新型コロナウイルスの公共交通への影響調査